

100年、200年と学生に歌い継がれるような校歌を

校歌は、作詞をなかにし礼さん、作曲を千住明さんが手掛けます。

なかにし礼さんは作曲家・作家として幅広く活躍され、日本レコード大賞や直木賞など多数受賞されています。今回は、新たな大学を創る小松市民の熱い想いに共感され、ご多忙にも関わらず作詞を引き受けていただきました。

千住明さんは作曲家・編曲家などとしてグローバルに活躍され、日本アカデミー賞など数多く受賞されています。この度、なかにし礼さんからの作曲の願いを快くお引き受けいただきました。



作詞 なかにし礼



作曲 千住明

小松の地域性を活かした4つの学科

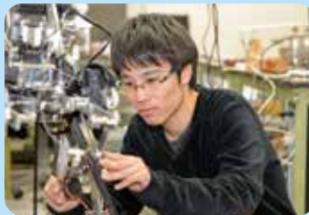
小松市の強みは、産業が集積したものづくりが盛んであること、南加賀地域の医療の中核を担っていること、魅力ある歴史文化が息づいていること、交通・交流の拠点となる小松空港を有し、世界とつながる「国際都市こまつ」であることなど様々です。公立小松大学では、こうした市の強みを活かした学科を設置します。

生産システム科学科

生産機械コース
知能機械コース

持続可能なものづくりを支えるための高度な専門知識と課題解決力を身につける

- ものづくりの総合力を修得する工学部
- 地域企業との共同研究 など



ここが魅力!

機械、IoTに特化した2つのコース制で、環境保全、農林業の発展を支えることのできる人材を育てます。

国際文化交流学科

国際観光・地域創生コース
グローバルスタディーズコース

日本を理解し、地域のグローバル化に対応できる語学力と国際的視野を身につける

- 観光、地域政策
- 国際政治、経済
- 英語、中国語の語学力を修得 など



ここが魅力!

小松市をフィールドとした実習で、地域との交流を通して様々な地域課題の解決に取り組みます。

看護学科

人の心身の痛みに寄り添い、望ましい看護ケアを提供することができる看護師・保健師を育てる

- 看護師に必要な基礎能力を着実に修得
- 実習施設の多くが市内の医療福祉機関 など



ここが魅力!

看護師に加え、保健師(選択制)も養成することで、市民の健康回復、疾病予防、健康維持・増進を支援します。

臨床工学科

国公立大学初の臨床工学科で、高度医療機器のスペシャリスト「臨床工学技士」を育てる

- 医学と工学の知識、技術を修得
- 看護学科との合同授業でチーム医療を学ぶ など



ここが魅力!

地域医療の課題解決に、他の医療職と協働して取り組むための能力や科学的思考力を養います。

特集

こまつから未来へ

— 公立小松大学、平成30年4月開学 —



公立小松大学の設置が認可され、来年4月の開学がついに決定しました。

今後地域が持続して発展していくためには、急速に変化する社会環境に対応できる人材育成が鍵となります。公立小松大学は、時代のニーズに適応したより専門性の高い人材を地域で育て、地域へ送り出すことを目的に、小松短期大学とこまつ看護学校が今まで培ってきた高い教育実績を礎として誕生する南加賀地域で唯一の4年制大学です。

公立小松大学では何を学ぶことができ、大学が新設されることでまちがどう変わるのか。新たなステージへと進化するまちの姿を見てみましょう。

小松を愛するリーダー



公立小松大学は、若い人々の学びのみならず、年長の方々の生涯学習にもお役に立つ市民の大学でありたいと思っています。

多くの方々が公立小松大学という学びの場で時間と空間を共有し、相互に磨き合い、人間性豊かで地域にも世界にも貢献できる人材に成長していくプロセスに、私自身も自分の立場で参加できることを大変喜ばしく思います。

平成30年4月、皆さんと公立小松大学でお会いできる日を楽しみにしております。

理事長予定者 **石田 寛人**



公立小松大学は、8月29日、文部科学大臣より設置認可を得、所期の計画どおり、平成30年4月開学の運びとなりました。

本学は、市民の皆さまによって設立される大学です。

地方創生に求められる「学」の部分をしっかり担い、小松に若者が集い、地域での取り組みを通じて、小松から地域や世界で活躍する人間性豊かな人材が羽ばたいていく未来を、皆さまとともに創り上げていきます。

学長予定者 **山本 博**

世界で活躍するひとづくり

これまで地域で取り組んできた国際交流活動を継承・発展させます。海外の大学との共同研究、教職員・学生交流、国際シンポジウム開催、留学生受け入れなど様々な交流を深めます。小松市の姉妹都市、友好交流都市とも新たな交流の創出を目指します。

主に連携している大学・団体

- ・プリンスオブソクラ大学(タイ)
- ・国立アンコール遺跡整備公団(カンボジア)
- ・建國科技大学(台湾)
- ・オークランド大学(ニュージーランド)
- ・ウダヤナ大学(インドネシア)
- ・バクラー国立大学(アゼルバイジャン) ※予定



世界がもっと近くなり、様々な国の人と交流できるのは、素晴らしいと思います。

地元にいながら4年制大学に通うことができるのは魅力的ですね。



小松だからこそできる**学び**

4年制大学ができることで、市内には幼稚園から大学まで全ての教育機関が揃うことになります。若者が市内で学ぶことで、多くの優秀な人材がふるさとで活躍することが期待されます。

市民が集う市民のための大学



市民向けの公開講座や社会人の学び直しの支援を行うほか、大学の附属図書館を市民の皆さんに開放します。また、英語に親しむことのできる「英語カフェ」や自習室(登録制)は中高生も利用できます。

市民の学びの場が増えるのはうれしい限りです。若者が地域に溶け込み、まちがよりにぎやかになりそうですね。



研究 成果を地域に還元

市民が地域に**誇り**を持つまちに

公立小松大学では、ものづくり、医療、観光文化など地域をテーマとする様々な研究に取り組みます。その成果を市民生活、企業活動などに幅広く還元していくことで大学と地域がともに成長できる豊かなまちづくりを実現します。



看護師として働いていますが、地域のことをしっかりと学んだ優秀な看護師・保健師が育ち、一緒に働く日が来るのが楽しみです。

地域との交流・連携

公立小松大学には教育・研究実績が豊富で優秀な専任教員が73人も揃い、地域とのつながりが深い教授陣も多いことから、活発な産学官連携が行われます。



これから様々な場面で大学生と交流する機会が増えそうで、わくわくします。

部活動では、カヌー、ハンドボール、そして「歌舞伎クラブ」など、小松ならではの活動を支援していきます。



充実した就職サポートとキャンパスライフ

地元企業・病院などと連携し、学生の希望する就職先と企業の人材ニーズのマッチングをサポートします。また、新たな学生向けアパートの建設や飲食店の設置が見込まれており、その経済波及効果は年間約45億円と推定されています。

学生がまちに増えることでアパートやお店などが増え、楽しいキャンパスライフを過ごすことができそうですね。



夢がふくらむ・学びが広がる・まちの色が変わる

まち全体がキャンパスに

サイエンスヒルズこまつ、こまつ芸術劇場うらら、こまつ曳山交流館みよっさなどを利用し、まち全体が学生のキャンパスとなります。

また、龍助町にある松雲堂と「(仮称)こまつ学生まちなか文化・交流館」の整備を進め、課外活動の拠点として利用します。



Fly to the Future

公立小松大学は
持続可能な地域づくりと国際社会の発展に貢献する
人材育成をめざします
これからの小松を創造する若者たちが輝く
未来に向かって…
新たな「ひとづくり」がスタートします

【問い合わせ】

公立小松大学の教育内容、
入試情報などお気軽に
お問い合わせください。

公立大学設立準備室 入試広報担当 ☎44・3530

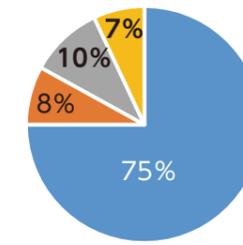
〒923-8511 四丁町又1番地3 小松短期大学内

✉d-junbi@city.komatsu.lg.jp ☑http://www.komatsu-u.jp/



市内推薦 枠の設置

推薦入試では、市内の高校生が1人でも多く地元に戻り学ぶことができるよう、市内推薦枠も設けます。



■ 一般選抜 ■ 一般推薦
■ 市内推薦 ■ 県内推薦

市民の家計に やさしい 入学金・授業料

入学金については市内学生に配慮しているほか、授業料は家計の負担を考えた金額に設定しています。

《参考》

入学金	市内学生	282,000円
	そのほか	423,000円
授業料(年間)		585,800円

入 試 情 報

募集人員

学部	学科	入学定員(人)
生産システム科学部	生産システム科学科	80
保健医療学部	看護学科	50
	臨床工学科	30
国際文化交流学部	国際文化交流学科	80
合計		240



平成30年度入学者選抜方法と入試日程

- 11月 出願受付開始
- 12月2日(土) 地域推薦入試【市内・県内】
 - 推薦要件** 市内推薦：小松市内に所在する高等学校を平成30年3月に卒業見込みの人
高等学校卒業年度の4月1日以前から引き続き小松市内に住所を有する人で、市外に所在する高等学校を平成30年3月に卒業見込みの人
 - 県内推薦：石川県内(小松市を除く)に所在する高等学校を平成30年3月に卒業見込みの人で、高等学校卒業年度の4月1日以前から引き続き石川県内(小松市を除く)に住所を有する人
 - 入試方法** 調査書、推薦書、出願書類審査、面接、課題作文など
- 平成30年1月27日(土) 一般推薦入試
 - 推薦要件** 高等学校などを平成30年3月に卒業見込みの人
 - 入試方法** 大学入試センター試験、調査書、推薦書、出願書類審査、面接、課題作文など
- 2月18日(日) 一般入試【A日程】
 - 入試方法** 大学入試センター試験、個別学力検査など
- 3月10日(土) 一般入試【B日程】
 - 入試方法** 大学入試センター試験、個別学力検査など